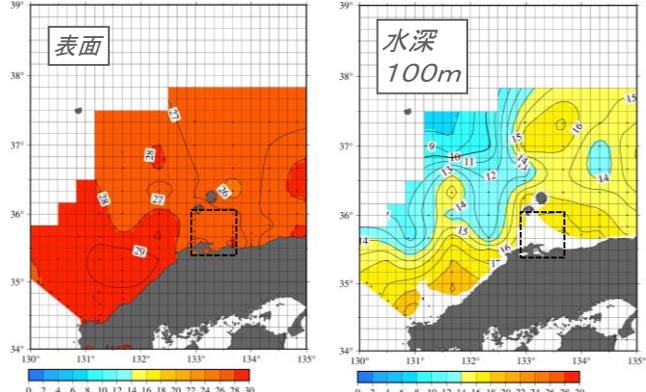
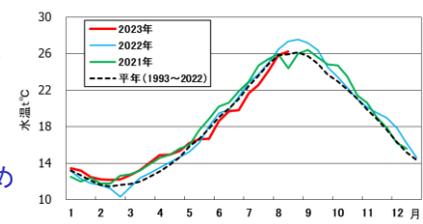




鳥取沿岸の水温

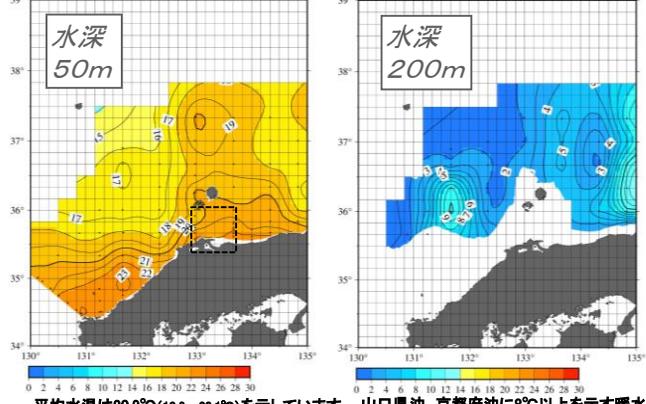
鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)

8月中旬 26.2℃
平年より 0.3℃高め



暖岐海峡と鳥取県沖(点線範囲内)の平均水温は27.6℃(28.2～26.7℃)を示しています。【前年差:+0.06℃、平年(直近30年)差:+1.43℃】

平均水温は17.6℃(17.1～18.3℃)を示しています。【前年差:+0.13℃、平年(直近30年)差:+1.53℃】



平均水温は20.9℃(18.9～22.1℃)を示しています。山口県沖、京都府沖に8℃以上を示す暖水域があります。【前年差:-1.39℃、平年(直近30年)差:+0.75℃】

水産試験場

4年ぶりに『第9回水産試験場 海と魚の学習日』を開催します!

水産試験場では、当場の業務内容や海の不思議さや魚の面白さを多くの県民の皆様にご覧いただくために、2012年から「水産試験場海と魚の学習日」を見て、さわって、味わって～」と名を打ち、1日限定ながら毎年8～9月に一般開放する日を設けています。近年、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から長らく中止としていましたが、久々に下記の日程と内容で再開します。ご興味のある方はぜひお越しください。

【日時】9月18日(月) 午前9時30分～午後3時
【場所】鳥取県水産試験場(境港市竹内団地107)
☎(0859)45-4500 FAX(0859)45-5222
【駐車場等】駐車場 約20台
身体障がい者対応トイレ、車いすスロープ 有り

気になるイベント内容はこちら↓↓↓ 盛りだくさんで、お待ちしております。

- たのしい干物づくり教室
 - ①10:00開始(先着10組09:45から受付)
 - ②12:30開始(先着10組12:15から受付)
- キジハタすくい、放流
 - 11:00開始(先着30名09:45から受付)
- ももふ お魚づくり
 - 毛糸で、お魚ストラップを作ってみよう!
 - (先着15名 ①9:30と②12:00から受付)
- 調査・研究紹介
 - 研究員による『情熱まぐる調査』
 - マグロのめずらしい部位の試食もあるよ!
 - (先着15食 12:00頃から試食)
- ハイク船探検ツアー
 - 試験船「第一鳥取丸」を探検!
 - 見学時間は11:30からと13:30の2回だよ。
 - 県産魚の美味しさ試食(ハタハタ、イカ等)
 - おいしさの秘密を教えます。
- タッチングプール
 - お魚いろいろさわっちゃおう♪

●大型クラゲ情報●
関係機関と連携して、東シナ海、日本海の広域で情報を収集していますが、出現情報はありません。今年大型クラゲ来遊は、『非常に少ない』と予想されます。

令和5年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

7月下旬の水塊配置と対馬暖流

鳥根沖冷水域	冷水域(11℃以下)の一部が、鳥根沖N36°50'以北に認められます。
暖岐諸島北方の冷水域 山陰・若狭沖の冷水域	N38°以北に11℃以下の冷水域が認められます。
その他、冷水・暖水域	冷水域(11～13℃)が山口県、鳥取県日御碕沖N35°30'付近まで接岸しています。 暖水域(15～16℃)が暖岐諸島北方N37°付近に認められます。
対馬暖流の流路	主流は朝鮮半島東岸に沿って北方に向かい流れると考えられます。主流の一部は、鳥根沖冷水域に沿って北方へ流れ、鳥取・兵庫県沖合域ではN38°以北を流れていると考えられます。鳥取県日御碕沖では11～13℃冷水域に沿って北東に向かう流れが形成され、暖水域周辺には時計回りの流れが生じていると考えられます。

境港水産事務所

新しくなったかにかご上屋がオープン!

9月1日のベニズワイガニ漁解禁に併せ、境港市場のかにかご上屋の供用を開始します。
かにかご上屋は、国内唯一のベニズワイガニ漁専用の上屋として県が整備を進め、今年5月下旬に完成しました。8月23日には、開場記念セレモニーを開催し、平井知事をはじめ地元漁業関係者の皆様とともに、かにかご上屋の開場を盛大にお祝いしました。
ベニズワイガニ漁の初せりは、9月6日または7日に行われる予定です。建物は完全閉鎖型であるため、衛生管理体制が飛躍的に高度化し、ベニズワイガニの付加価値がさらに高まることが期待されます。



栽培漁業センター

海藻養殖の取り組みを応援しています!

当センターでは県内の新たな養殖対象種として海藻類の養殖、生産に関する研究を行っています。現在、取り組んでいるのはフサイワズタ、アジアオリの2種類で、これらの海藻が良く成長する養殖方法を養殖事業者と一緒に模索しています。今後、成長に適した水温、水流や光の強さ、栄養塩の量などのデータを収集し、海藻養殖の取り組みを広げていけるよう研究に取り組んでいきます。



アジアオリ藻体の塊 収穫時のアジアオリ 養殖器に繁茂するフサイワズタ
アジアオリは好条件が整えば2週間弱で数倍の重量に成長する。

潮に夢を 共和水産株式会社

代表取締役 橋津 寛

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530